

踏切道改良の取組状況について

踏切道拡幅(歩道整備事業)の取組事例

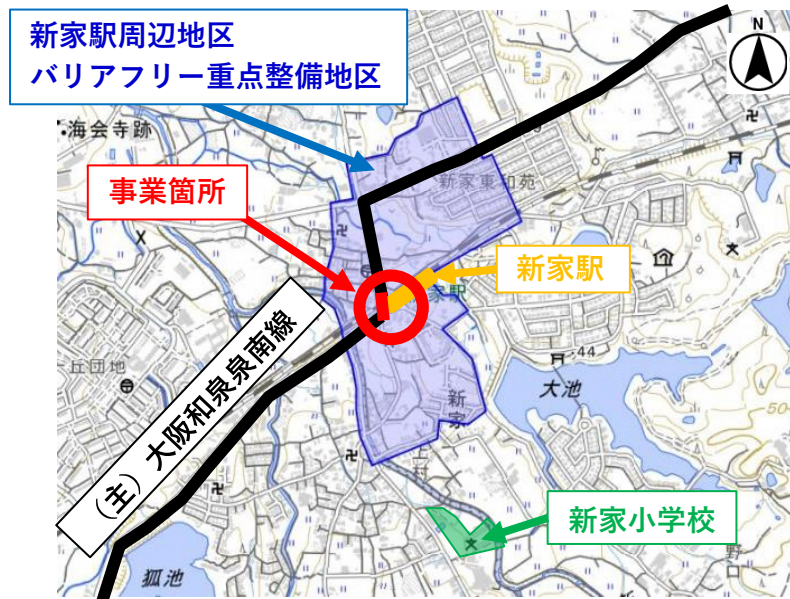
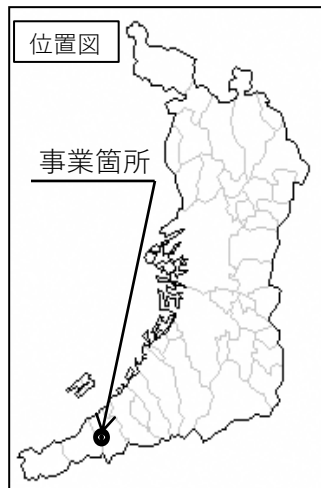
■事業概要

本事業箇所は、通学路で、踏切内歩道が狭いうえに段差があり、非常に危険な状況であったため、歩行者等の安全性が懸念された。

そのため、泉南市策定の「泉南市通学路交通安全プログラム(新家小学校区域)」及び「泉南市バリアフリー基本構想」に基づき、歩行者等の安全を確保することを目的に、府が歩道整備事業(踏切内歩道拡幅含む)を実施した。

- 対象踏切 : 新家南一踏切
- 道路管理者 : 大阪府 【(主)大阪和泉泉南線】
- 鉄道事業者 : 西日本旅客鉄道(株) 【阪和線】
- 事業内容 : 踏切拡幅 及び 接続道路の歩道設置
- 事業延長 : 30m

■位置図



■施工概要

- 踏切内歩道幅員 : (拡幅前)1.5m (拡幅後)3.0m
- 完了年月 : 令和4年7月

■施工前後写真



<施工前>



<施工後>



<施工前>



<施工後>

踏切道内誘導表示の取組事例

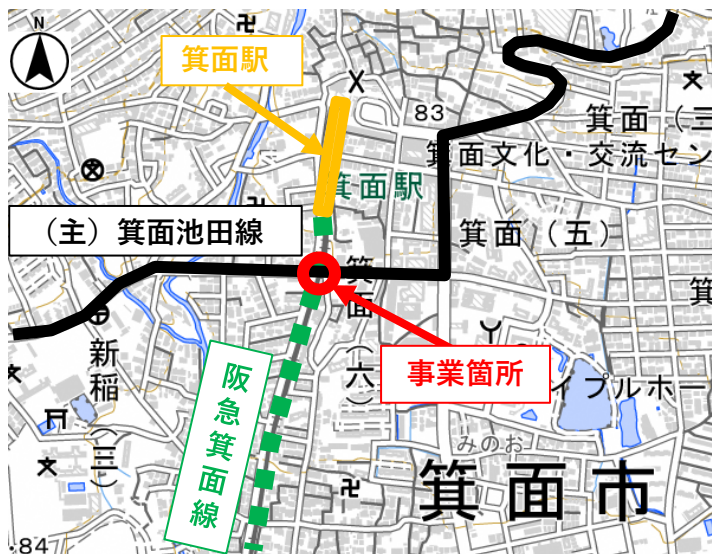
■事業概要

本事業箇所は、駅西側の住民が東側の商業施設へ行く際、日常利用する場所であり、視覚障がい者団体から踏切の安全な交通を確保するよう要望があった。

そのため、踏切道内誘導表示の設置に向け、大阪府視覚障害者福祉協会と構造について協議した後、阪急電鉄と施工協議を行い、府が整備を行った。踏切の外側についても、横断歩道への円滑な誘導や注意喚起のための視覚障がい者用誘導用ブロック(黄色)を設置した。

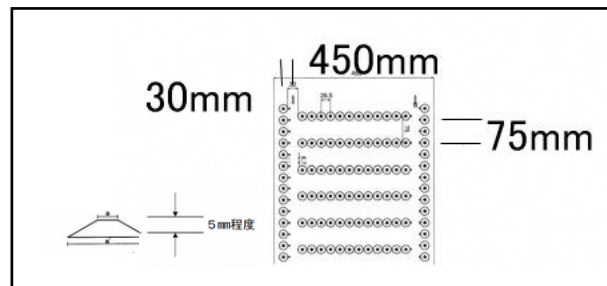
- 対象踏切 : 平尾踏切
- 道路管理者 : 大阪府【(主)箕面池田線】
- 鉄道事業者 : 阪急電鉄(株)【箕面線】

■位置図

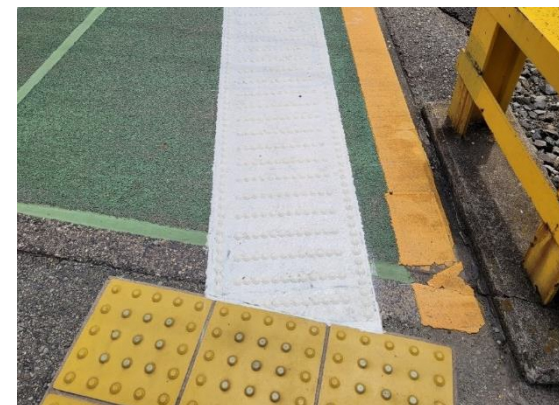


■施工概要

- 施工内容 : 踏切道内誘導表示(幅45cm 白色 両側)
(横断歩道用の誘導表示「エスコートゾーン」を準用)



<規格>



<イメージ>

- 施工延長 : 9.7m
- 完了年月 : 令和5年8月

■対策前後写真



<対策前>



<対策後>



踏切道内誘導表示の設置について(御殿山踏切道)

概要

- 御殿山踏切道は、市道渚第1号線と京阪本線が交差する踏切道であり、バリアフリー法上の特定道路に指定されているが、踏切内における誘導表示は未設置
- 歩行者ボトルネック踏切に該当し、踏切内の安全な通行空間の確保に課題がある

施工内容

- 踏切道内誘導表示の設置 (R6年度施工)
- カラー舗装 (R6年度施工)

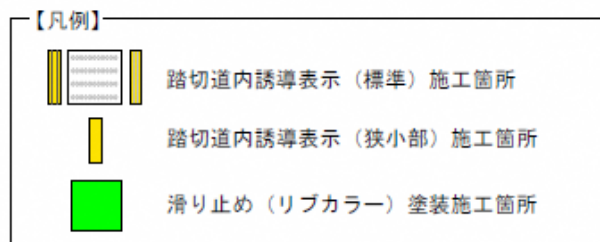
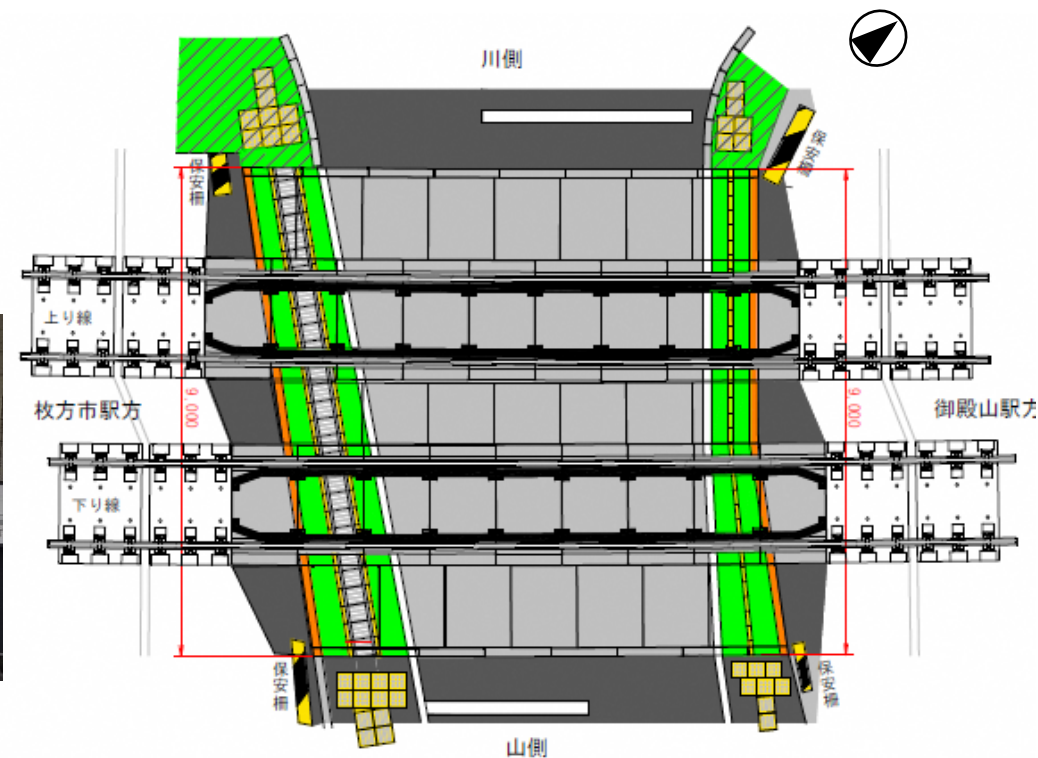
経過

- 令和5年8月～ 鉄道事業者との協議を開始
- 令和6年1月 枚方市バリアフリー協議会で施工予定を報告
- 2月 枚方市障害者福祉会と現地立会して具体的な構造を決定

【現地写真】



【計画平面図】



【位置図】



【現地立会】

